

令和7年度  
地域間幹線系統確保維持計画  
(素案)

令和6年5月  
沖縄県生活交通確保維持協議会

## < 目 次 >

	(頁)
1 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性	……3
2 地域公共交通確保維持事業に係る定量的な目標及び効果	……3
3 上記2の目標を達成するために行う事業及びその実施主体	……3
4 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要 及び運送予定者	……5
5 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額	……5
6 別表1の補助事業の基準二に基づき、協議会が平日1日当たりの運行回数 が3回以上で足りると認めた系統の概要	……5
7 別表1の補助事業の基準ハに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村 に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧	……5
8 地域公共交通確保維持事業の生産性を向上させる取組	……5
9 車両の取得に係る目的・必要性	……5
10 車両の取得に係る定量的な目標・効果	……5
11 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者、要する費用の総額、 負担者及びその負担額	……5
12 協議会メンバーの構成	……6
<b>【添付様式】</b>	
○ 表1 : 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系 統の概要及び運送予定者	……7
○ 表4 : 別表1の補助事業の基準ハに基づき、協議会が「広域行政圏の中 心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の 一覧	……8
○ 表6 : 車両の取得計画の概要	……8
<b>【別添】</b>	
資料 : 路線別 運行回数、輸送量等の目標(計画)値	……9
資料 : 地域公共交通確保維持事業の生産性を向上させる取組	……10
資料 : 各生活交通路線の路線図	……18

◆ 地域間幹線系統確保維持計画 ◆

1 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

生活交通路線は、学生、高齢者等のいわゆる交通弱者を含めた地域住民にとって日常生活の足として欠かせない移動手段であるが、利用者減少等の結果、運賃収入のみによる運行の維持確保が困難となっている。

このことから、生活交通路線に対し引き続き支援を行い、通勤、通学、通院等、住民の生活に必要な交通手段を確保する必要がある。

2 地域公共交通確保維持事業に係る定量的な目標・効果、定量的な目標を達成するために行う事業及びその実施主体

沖縄県生活交通確保維持協議会内に設置している生産性向上検討作業部会において、サービス・利便性の向上による補助対象系統の利用者確保、利用状況に応じた運行形態の見直し等の協議を行う。

実施主体の関係市町村及びバス事業者は、補助対象系統の生産性向上検討作業部会で協議した取組（周知広報、運行計画の見直しやフリー乗車券のPR活動等）を実施し、運送収入1%の収支改善に努める。

3 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者

- 計画期間 : 令和7年度 から 令和9年度
- 運送予定者の選定 : 補助対象路線の運行に係る企画競争により選定
- 運送系統の概要 : 選定した運送予定者が運行する系統毎の運行本数等は下表のとおり
- 輸送量等 : 別添資料1「路線別の運行回数、輸送量等の目標(計画)値」とおり

系統番号	系統名	起点－経由地－終点	運送予定者	運行	運行本数(往復)		備考
					平日	土曜・日曜・祝日	
77	名護東線	那覇－辺野古－名護	沖縄バス(株)	毎日	平日 20 土曜 20 日曜 20 祝日 20		
52	与勝線	那覇－渡口－屋慶名	沖縄バス(株)	毎日	平日 17 土曜 17 日曜 11 祝日 11		
82	玉泉洞糸満線	糸満－具志頭－玉泉洞	(株)琉球バス交通	毎日	平日 12 土曜 11 日曜 11 祝日 11		
105	豊見城市内一周線	豊崎－渡橋名－豊崎	(株)琉球バス交通	毎日	平日 16 土曜 8 日曜 8 祝日 8		
51	百名線(船越経由)	那覇－船越－百名	(株)琉球バス交通	毎日	平日 12 土曜 6.5 日曜 6.5 祝日 6.5		
62	中部線	読谷－コザ－砂辺	(株)琉球バス交通	毎日	平日 25.5 土曜 26 日曜 26 祝日 26		
65 66	本部半島線	名護－渡久地－名護	共同運行 ・沖縄バス(株) ・(株)琉球バス交通	毎日	平日 25 土曜 26 日曜 26 祝日 26		
67	辺土名線	名護－大宜味－辺土名	共同運行 ・沖縄バス(株) ・(株)琉球バス交通	毎日	平日 12 土曜 11 日曜 11 祝日 11		

4 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額、補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称

(単位:千円)

	系統番号	系統名	補助対象事業者	欠損額 (年間)	負担者及び負担額		
					国	県	市町村・事業者
R7	77	名護東線	沖縄バス(株)	88,256	20,475	20,475	47,306
	52	与勝線	沖縄バス(株)	23,859	3,798	3,798	16,263
	82	玉泉洞糸満線	(株)琉球バス交通	25,718	2,320	2,320	21,078
	105	豊見城市内一周線	(株)琉球バス交通	21,521	7,413	7,413	6,695
	51	百名線(船越)	(株)琉球バス交通	3,892	637	637	2,618
	62	中部線	(株)琉球バス交通	44,149	6,502	6,502	31,145
	65/66	本部半島線	共同運行 ※	82,256	9,786	9,786	62,684
	67	辺土名線	共同運行 ※	39,981	6,443	6,443	27,095
	計				329,632	57,374	57,374

	系統番号	系統名	補助対象事業者	欠損額 (年間)	負担者及び負担額		
					国	県	市町村・事業者
R8	77	名護東線	沖縄バス(株)	88,276	20,480	20,480	47,316
	52	与勝線	沖縄バス(株)	23,835	3,794	3,794	16,247
	82	玉泉洞糸満線	(株)琉球バス交通	25,697	2,318	2,318	21,061
	105	豊見城市内一周線	(株)琉球バス交通	21,418	7,378	7,378	6,662
	51	百名線(船越)	(株)琉球バス交通	3,875	634	634	2,607
	62	中部線	(株)琉球バス交通	44,156	6,503	6,503	31,150
	65/66	本部半島線	共同運行 ※	82,315	9,793	9,793	62,729
	67	辺土名線	共同運行 ※	39,953	6,438	6,438	27,077
	計				329,525	57,338	57,338

	系統番号	系統名	補助対象事業者	欠損額 (年間)	負担者及び負担額		
					国	県	市町村・事業者
R9	77	名護東線	沖縄バス(株)	89,733	20,818	20,818	48,097
	52	与勝線	沖縄バス(株)	23,851	3,797	3,797	16,257
	82	玉泉洞糸満線	(株)琉球バス交通	25,712	2,319	2,319	21,074
	105	豊見城市内一周線	(株)琉球バス交通	21,487	7,401	7,401	6,685
	51	百名線(船越)	(株)琉球バス交通	3,887	636	636	2,615
	62	中部線	(株)琉球バス交通	44,151	6,502	6,502	31,147
	65/66	本部半島線	共同運行 ※	82,332	9,795	9,795	62,742
	67	辺土名線	共同運行 ※	39,972	6,441	6,441	27,090
	計				331,125	57,709	57,709

※沖縄バス(株)と(株)琉球バス交通の共同運行。

**5 地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱別表1(第6条第1項関連)の補助対象事業の基準二ただし書きに基づき、沖縄県生活交通確保維持協議会が平日1日当たりの運行回数が3回以上で足りると認めた系統の概要**

地域間幹線系統確保維持計画により運行を確保維持する今回系統の土日、祝日を含めた1日当たりの運行回数は、全て3回以上となっている。

**6 地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱別表1(第6条第1項関連)の補助対象事業の基準二に基づき、沖縄県生活交通確保維持協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧 ……表4**

準ずる市町村:うるま市、糸満市

※中心市町村:那覇市、石垣市、名護市、沖縄市、平良市(平成13年3月時点の市町村)

**7 地域公共交通確保維持事業の生産性を向上させる取組**

別紙:「地域公共交通確保維持事業の生産性を向上させる取組」のとおり。

**8 外客来訪促進計画との整合性**

本県においては、観光振興ロードマップが策定されており、外国人観光客の来訪の促進等による国際観光の振興に関する法律に基づく外客来訪促進計画は策定されていないため、該当なし。

**9 車両の取得に係る目的・必要性**

本県の乗合バス総車両数に占める低床バスの割合(※1)は、令和2年3月末に51.9%であったところ、令和3年3月末には60.7%にまで上昇したが、依然として全国平均(72.4%)を下回る状況となっている。また、老朽化した車両も多く用いられており、利用者の利便性・快適性確保の観点からも課題が多い。

今後、高齢化が進む中であって車両のバリアフリー化は不可避の課題であり、また、利便性・快適性の向上による利用者確保のためにも定期的な車両の更新が求められる。

このように低床バス導入・車両更新に対するニーズが高まる中、バス事業者は依然として厳しい経営環境に置かれており、当該事業者の自己資金のみで車両の更新を行うのは困難であることから、本制度により補助・支援する必要がある。

※1「都道府県別移動円滑化基準適合車両導入状況」(国土交通省)より

**10 車両の取得に係る定量的な目標・効果**

バリアフリー対応車の導入・増車により高齢者や障害者等にとって安全で利便性の高い移動手段の確保を図る。また、新規車両への更新により低燃費の車両を導入・運行することでランニングコストやCO2を縮減し、当該路線の収支等改善を図るとともに、利便性・快適性向上による利用者確保を図り、路線を維持・確保する。

**11 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者、要する費用の総額、負担者及びその負担額 ……表6**

(単位:千円)

運送予定者	補助対象 車両数	補助金の負担者及び負担額		
		国	県	市町村
R7 沖縄バス(株)	6	4,473	4,473	—
R8 沖縄バス(株)	2	1,468	1,468	—
R9 沖縄バス(株)	2	1,101	1,101	—

## 12 協議会メンバーの構成

団体		委員
市 町 村	那覇市	市長
	宜野湾市	市長
	石垣市	市長
	浦添市	市長
	名護市	市長
	糸満市	市長
	沖縄市	市長
	豊見城市	市長
	うるま市	市長
	宮古島市	市長
	南城市	市長
	国頭村	村長
	大宜味村	村長
	東村	村長
	今帰仁村	村長
	本部町	町長
	恩納村	村長
	宜野座村	村長
	金武町	町長
	伊江村	村長
	読谷村	村長
	嘉手納町	町長
	北谷町	町長
	北中城村	村長
	中城村	村長
	西原町	町長
	与那原町	町長
	南風原町	町長
	粟国村	村長
	久米島町	町長
	八重瀬町	町長
	竹富町	町長

団体		委員
バス事業者	伊江島観光バス(株)	代表取締役社長
	沖縄バス(株)	代表取締役社長
	(株)琉球バス交通	代表取締役社長
	平安座総合開発(株)	代表取締役社長
	(株)八千代バス・タクシー	代表取締役社長
	宮古協栄バス(資)	代表社員
	(資)共和バス	代表社員
	東運輸(株)	代表取締役社長
	西表島交通(株)	代表取締役

国・県	内閣府沖縄総合事務局	運輸部長
	沖縄県	企画部長
		企画部交通政策課長

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者  
(地域間幹線系統)

令和7年度

都道府県 (市区町村)	運送予定者名	運行系統名 (申請番号)	確保維持事業 に要する国庫補助額(千円)	協働 特例 措置
沖縄県	沖縄バス(株)	(1) 77 名護東線	20,475	
	沖縄バス(株)	(2) 52 与勝線	3,798	
	(株)琉球バス交通	(3) 82 玉泉洞糸満線	2,320	
	(株)琉球バス交通	(4) 105 豊見城市内一周線	7,413	
	(株)琉球バス交通	(5) 51 百名線(船越)	637	
	(株)琉球バス交通	(6) 62 中部線	6,502	
	共同運行 (沖縄バス・琉球バス交通)	(7) 65/66 本部半島線	9,786	
	共同運行 (沖縄バス・琉球バス交通)	(8) 67 辺土名線	6,443	
合 計			57,374	

(注)

1. 本表に記載する運行予定系統を示した地図を添付すること。
2. 「特例措置」には、地域公共交通再編実施計画の認定を受け、地域間幹線系統に係る特例措置の適用を受ける場合には「1」を、平成29年8月2日改正附則第2条の規定に該当する場合には「2」を記載する。

表4 別表1の補助事業の基準ハに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧

都道府県名	広域行政圏名	市町村名	指定の理由
沖縄県	中部広域市町村圏	うるま市	沖縄本島の中部に位置し、隣接の沖縄市、恩納村等から、うるま市役所、中部病院、市内の県立高等学校への利用者がいるため。
	南部広域市町村圏	糸満市	沖縄本島南部に位置し、本島南部支線の拠点となっており、県立糸満青年の家、南部戦跡、糸満高校などが立地しているため。

表6 車両の取得計画の概要

都道府県 (市区町村)	バス事業者等名	補助対象 車両数	車両減価償却費等に要する 国庫補助額(千円)
沖縄県	沖縄バス(株)	6	4,473



## 路線別 運行回数、輸送量等の目標（計画）値

			計画年度	運行日数	運行回数 (一日あたり)	平均乗車 密度	輸送量	
沖縄バス (株)	77	名護東線	R7	365日	7,178回 (19.6)	5.9人	115.6人	
			R8	365日	7,179.5回 (19.6)	6.0人	117.6人	
			R9	365日	7,300回 (20.0)	6.1人	122人	
	52	与勝線	R7	365日	5,773回 (15.8)	6.2人	97.9人	
			R8	365日	5,767回 (15.8)	6.2人	97.9人	
			R9	365日	5,779回 (15.8)	6.2人	97.9人	
(株)琉球バス交通	82	玉泉洞糸満線	R7	365日	4,259回 (11.6)	1.7人	19.7人	
			R8	365日	4,256回 (11.6)	1.7人	19.7人	
			R9	365日	4,258回 (11.6)	1.7人	19.7人	
	105	豊見城市内一周線	R7	365日	4,872回 (13.3)	5.1人	67.8人	
			R8	365日	4,848回 (13.2)	5.1人	67.3人	
			R9	365日	4,864回 (13.3)	5.1人	67.8人	
	51	百名線(船越)	R7	365日	3,714.5回 (10.1)	4.3人	43.4人	
			R8	365日	3,698回 (10.1)	4.3人	43.4人	
			R9	365日	3,709回 (10.1)	4.3人	43.4人	
	62	中部線	R7	365日	9,368回 (25.6)	4.0人	102.4人	
			R8	365日	9,369.5回 (25.6)	4.0人	102.4人	
			R9	365日	9,369回 (25.6)	4.0人	102.4人	
	(株)沖縄バス(株)琉球バス 共同運行	65 66	本部半島線	R7	365日	9,316回 (25.5)	1.8人	45.9人
				R8	365日	9,323回 (25.5)	1.8人	45.9人
				R9	365日	9,325回 (25.5)	1.8人	45.9人
67		辺土名線	R7	365日	4,259回 (11.6)	2.2人	25.5人	
			R8	365日	4,256回 (11.6)	2.2人	25.5人	
			R9	365日	4,258回 (11.6)	2.2人	25.5人	

平均乗車密度：始点から終点まで平均して常時バスに乗車している人数

(一日あたり) 輸送量：一日あたり運行回数×平均乗車密度

令和7年度版

路線	77番 名護東線
生産性向上への取組内容	<p>1. 路線案内強化に向けた取組み</p> <p>【関係市町村共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係市町村における計画的な路線バスの広報(広報誌、ホームページ)</li> <li>・関係市町村ホームページでのバスロケーションシステム、バスマップの周知</li> </ul> <p>【那覇市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・転入者向けや催事の際でのバスマップの配布</li> <li>・那覇市設置バス停上屋へのバスマップの掲示</li> <li>・各種イベントの際には、公共交通の利用を呼び掛けており、引き続き取組みを進めていく。</li> </ul> <p>【浦添市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合案内所でのバスマップ配布(随時)</li> <li>・HPにてバスマップ沖縄、のりものNAVI、わったーバス党を外リンクして周知。</li> </ul> <p>【北中城村】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村行事等での公共交通の利用啓発</li> </ul> <p>【沖縄市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9月20日のバスの日に、庁舎内ロビーにて路線バスPRパネルを展示し周知を図る。</li> <li>・ホームページでバスマップ沖縄・のりものNAVI・わったーバス党等の外部リンクをのせ、周知を図る。</li> </ul> <p>【うるま市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌、ホームページで高齢者の免許返納によるバス割引や高校生バス通学費等支援事業(沖縄県実施)を周知</li> </ul> <p>2. 運送予定者による取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運行計画見直しに伴い利用しやすい運行時刻を設定し実施に向けた取組み</li> <li>・「貨客混載」による生産性向上については、今後も取組検討を行う。</li> <li>・フリー乗車券(1日・3日)のPR活動を行う</li> </ul> <p>3. 路線見直しの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> </ul>
実施主体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係市町村&lt;那覇市・浦添市・宜野湾市・北中城村・沖縄市・うるま市・金武町・宜野座村・名護市&gt;</li> <li>・バス事業者&lt;沖縄バス(株)&gt;</li> </ul>
定量的な効果目標	<p>上記取組により、運送収入 1%相当額(2,043,000円)の増収を目指す。</p>
実施に向けた主なスケジュール	<p>1. 路線案内強化に向けた取組み</p> <p>【那覇市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年4月～6月 公共交通意識啓発への取組み内容を検討予定</li> <li>・令和7年9月 公共交通意識啓発のパネル展実施予定</li> <li>・令和7年内 各交通事業者と協働し公共交通の利用促進を図る取組みを実施予定</li> </ul> <p>【浦添市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを活用したMM教材を使って、小学生を対象に公共交通の利用促進を図る。</li> <li>* 交通エコロジーモビリティ財団との連携により令和元年度より教材作成中。</li> </ul> <p>【北中城村】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年10月～令和7年12月 村行事での公共交通の利用啓発</li> </ul> <p>【沖縄市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年7月～ 上記取組内容の実施時期の検討予定</li> <li>・令和6年7月～ 随時実施予定</li> </ul> <p>【うるま市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市広報誌、ホームページにより随時実施予定</li> </ul> <p>2. 運送予定者による取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運行計画見直しに伴い利用しやすい運行時刻を設定し実施に向けた取組み</li> <li>・「貨客混載」による生産性向上については、今後も取組検討を行う。</li> <li>・フリー乗車券(1日・3日)のPR活動を行う</li> </ul>
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市と交通パネル展(9月)を開催し、公共交通の利用促進を図る予定【那覇市】</li> <li>・まちづくり月間(6月)にパネル展を開催し、公共交通の利用促進を図る予定【那覇市】</li> <li>・年間を通して、小学校や各種イベントなどにMM教材を活用し、公共交通の利用促進を図る予定【那覇市】</li> </ul>

令和7年度版

路線	52番 与勝線
生産性向上への取組内容	<p>1. 路線案内強化に向けた取組み</p> <p>【関係市町村共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係市町村における計画的な路線バスの広報(広報誌、ホームページ)</li> <li>・関係市町村ホームページでのバスロケーションシステム、バスマップの周知</li> </ul> <p>【那覇市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・転入者向けや催事の際でのバスマップの配布</li> <li>・那覇市設置バス停止屋へのバスマップの掲示</li> <li>・各種イベントの際には、公共交通の利用を呼び掛けており、引き続き取組みを進めていく。</li> </ul> <p>【浦添市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合案内所でのバスマップ配布(随時)</li> <li>・HPにてバスマップ沖縄、のりものNAVI、わったーバス党を外リンクし周知。</li> </ul> <p>【北中城村】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村行事等での公共交通の利用啓発</li> </ul> <p>【沖縄市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9月20日のバスの日に、庁舎内ロビーにて路線バスPRパネルを展示し周知を図る。</li> <li>・ホームページでバスマップ沖縄・のりものNAVI・わったーバス党等の外部リンクをのせ、周知を図る。</li> </ul> <p>【うるま市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路線バスの広報(広報誌、ホームページ)</li> <li>・バスマップの周知</li> <li>・広報誌、ホームページで高齢者の免許返納によるバス割引(沖縄県バス協会実施)や高校生バス通学費等支援事業(沖縄県教育委員会実施)を周知</li> </ul> <p>2. 運送予定者による取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運行計画見直しに伴い利用しやすい運行時刻を設定し実施に向けた取組み</li> <li>・「貨客混載」による生産性向上については、今後も取組検討を行う。</li> <li>・フリー乗車券(1日・3日)のPR活動を行う</li> </ul> <p>3. 路線見直しの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> </ul>
実施主体	<p>・関係市町村&lt;那覇市・浦添市・宜野湾市・北中城村・沖縄市・うるま市&gt;</p> <p>・バス事業者&lt;沖縄バス(株)&gt;</p>
定量的な効果目標	<p>上記取組により、運送収入 1%相当額(978,000円)の増収を目指す。</p>
実施に向けた主なスケジュール	<p>1. 路線案内強化に向けた取組み</p> <p>【那覇市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年4月～6月 公共交通意識啓発への取組み内容を検討予定</li> <li>・令和7年9月 公共交通意識啓発のパネル展実施予定</li> <li>・令和7年内 各交通事業者と協働し公共交通の利用促進を図る取組みを実施予定</li> </ul> <p>【浦添市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを活用したMM教材を使って、小学生を対象に公共交通の利用促進を図る。</li> <li>・交通エコロジーモビリティ財団との連携により令和元年度より教材作成中。</li> </ul> <p>【北中城村】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年10月～令和7年12月 村行事での公共交通の利用啓発</li> </ul> <p>【沖縄市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年7月～ 上記取組内容の実施時期の検討予定</li> <li>・令和6年7月～ 随時実施予定</li> </ul> <p>【うるま市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市広報誌、ホームページにより随時実施予定</li> </ul> <p>2. 運送予定者による取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運行計画見直しに伴い利用しやすい運行時刻を設定し実施に向けた取組み</li> <li>・「貨客混載」による生産性向上については、今後も取組検討を行う。</li> <li>・フリー乗車券(1日・3日)のPR活動を行う。</li> </ul>
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市と交通パネル展(9月)を開催し、公共交通の利用促進を図る予定【那覇市】</li> <li>・まちづくり月間(6月)にパネル展を開催し、公共交通の利用促進を図る予定【那覇市】</li> <li>・年間を通して、小学校や各種イベントなどにMM教材を活用し、公共交通の利用促進を図る予定【那覇市】</li> </ul>

令和7年度版

路線	82番 玉泉洞糸満線
生産性向上への取組内容	<p>1. 路線案内強化に向けた取組み</p> <p>【関係市町村共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係市町村における計画的な路線バスの広報(広報誌、ホームページ)</li> <li>・関係市町村ホームページでのバスロケーションシステム、バスマップの周知</li> </ul> <p>【糸満市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的な路線バスの広報(広報誌・ホームページ・LINE)</li> <li>・市のホームページでの、バスマップの周知</li> </ul> <p>【南城市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌に年2回を目標とし計画的な案内を行う。</li> <li>・公共交通だよりを年2回程度発行し各世帯へ配布</li> </ul> <p>【八重瀬町】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係市町村で発行される広報誌に年2回を目標とし計画的な案内を行う。</li> <li>・学校関係者へ学校行事等におけるバス利用の促進を図る。</li> <li>・市町村主催の各種イベントにおいて、バス利用促進に向けた取組みを行う。</li> </ul> <p>2. 運送予定者による取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・糸満市における再編実施後の経過確認(R3.10月再編実施)</li> <li>・フリー乗車券の電子化を実施(R4.2月～)</li> </ul> <p>3. 路線見直しの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・糸満市における再編計画にともなう運行ダイヤ検討</li> </ul>
実施主体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係市町村&lt;糸満市・南城市・八重瀬町&gt;</li> <li>・バス事業者&lt;(株)琉球バス交通&gt;</li> </ul>
定量的な効果目標	<p>上記取組により、R5年度運送収入の1%相当額(136,000円)の増収を目指す。</p>
実施に向けた主なスケジュール	<p>1. 路線案内強化に向けた取組み</p> <p>【糸満市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報活動を随時実施</li> <li>・ホームページでのバスマップの周知</li> </ul> <p>【南城市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報する内容・文面・実施時期等の検討</li> <li>・広報誌へ年2回程度掲載</li> <li>・公共交通だよりを年2回発行し、各世帯へ配布</li> </ul> <p>【八重瀬町】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年10月 関係市町村と広報する内容・文面等の検討</li> <li>・令和6年10月 学校行事におけるバス利用促進を検討</li> <li>・令和6年10月 市町村主催の各種イベントにおけるバス利用促進に向けた検討</li> <li>・令和6年11月～2月 広報誌掲載に向けた実施時期の検討 バスロケーション周知活動実施内容を検討</li> </ul> <p>2. 運送予定者による取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電子化したフリー乗車券の周知活動(ホームページ)</li> </ul>
その他特記事項	

地域公共交通確保維持事業の生産性を向上させる取組

別添

令和7年度版

路線	105番 豊見城市内一周線
生産性向上への取組内容	<p>1. 路線案内強化に向けた取組み 【豊見城市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌でのバスマップ(チラシ)折込み周知</li> <li>・ホームページでのバスロケーションシステム周知</li> <li>・105番利用者へ向けの利用促進チラシの作成・更新(バス停に掲示)</li> <li>・105番路線付近の中学校、高等学校へバスマップ(チラシ)の配布</li> <li>・転入者(世帯)へのバスマップ配布</li> <li>・市役所掲示板へモビリティマネジメント啓発ポスターの掲示</li> <li>・バス待ち施設設置についての周知及び拡充に向けた取組</li> </ul> <p>2. 運送予定者による取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊見城市地域公共交通協議会と連携して105番の検証</li> <li>・フリー乗車券の電子化を実施(R4.2月～)</li> </ul> <p>3. 路線見直しの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊見城市における地域公共交通計画を策定(R5年3月)</li> <li>・豊見城市地域公共交通協議会 年2回開催</li> <li>・ICカード(OKICA)データ分析</li> </ul>
実施主体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係市町村&lt;豊見城市&gt;</li> <li>・バス事業者&lt;(株)琉球バス交通&gt;</li> </ul>
定量的な効果目標	<p>上記取組により、R5年度運送収入の1%相当額(118,000円)の増収を目指す。</p>
実施に向けた主なスケジュール	<p>1. 路線案内強化に向けた取組み 【豊見城市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年9月 105番からモノレールへの乗換え状況調査実施。</li> <li>・令和5年12月 バスの乗り方教室開催。小学生を対象に公共交通の利用促進を図る。</li> <li>・令和6年5月～ 105番利用者へ向けバスマップの作成</li> <li>・令和6年5月～ 中学校、高校へバスマップ(チラシ)配布</li> <li>・令和6年9月～ 利用実態調査の検討(データ分析及び検討)</li> <li>・令和6年秋頃 バスの乗り方教室開催予定。小学生を対象に公共交通の利用促進を図る。</li> </ul> <p>2. 運送予定者による取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電子化したフリー乗車券の周知活動(ホームページ)</li> </ul>
その他特記事項	<p>・広報誌発行部数                      豊見城市                      約27,000部</p>

令和7年度版

路線	51番 百名線（船越経由）
生産性向上への取組内容	<p>1. 路線案内強化に向けた取組み  <b>【関係市町村共通】</b>                  ・関係市町村における計画的な路線バスの広報（広報誌、ホームページ）                  ・関係市町村の広報誌にてバスロケーションシステムの周知</p> <p><b>【南城市】</b>                  ・広報誌に年2回を目標とし計画的な案内を行う。                  ・公共交通だよりを年2回程度発行し各世帯へ配布</p> <p><b>【南風原町】</b>                  ・庁舎ホールでのチラシ等の掲示</p> <p><b>【八重瀬町】</b>                  ・関係市町村で発行される広報誌に年2回を目標とし計画的な案内を行う。                  ・学校関係者へ学校行事等におけるバス利用の促進を図る。                  ・市町村主催の各種イベントにおいて、バス利用促進に向けた取組みを行う。</p> <p>2. 運送予定者による取組み                  ・フリー乗車券の電子化を実施（R4.2月～）</p> <p>3. 路線見直しの検討                  ・減収の要因を確認し関係市町村と見直しの検討を図る。</p>
実施主体	・関係市町村＜南城市・南風原町・八重瀬町＞ ・バス事業者＜（株）琉球バス交通＞
定量的な効果目標	上記取組により、R5年度運送収入の1%相当額（326,000円）の増収を目指す。
実施に向けた主なスケジュール	<p>1. 路線案内強化に向けた取組み  <b>【南城市】</b>                  ・広報する内容・文面・実施時期等の検討                  ・広報誌へ年2回程度掲載                  ・公共交通だよりを年2回発行し、各世帯へ配布</p> <p><b>【八重瀬町】</b>                  ・令和6年10月 関係市町村と広報する内容・文面等の検討                  ・令和6年10月 学校行事におけるバス利用促進を検討                  ・令和6年10月 市町村主催の各種イベントにおけるバス利用促進に向けた検討                  ・令和6年11月～2月 広報誌掲載に向けた実施時期の検討                  バスロケーション周知活動実施内容を検討</p> <p>2. 運送予定者による取組み                  ・電子化したフリー乗車券の周知活動（ホームページ）</p>
その他特記事項	

地域公共交通確保維持事業の生産性を向上させる取組

別添

令和7年度版

路線	62番 中部線
生産性向上への取組内容	<p>1. 路線案内強化に向けた取り組み 【関係市町村共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係市町村における計画的な路線バスの広報(広報誌、ホームページ)</li> <li>・関係市町村の広報誌にてバスロケーションシステムの周知</li> </ul> <p>【沖縄市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9月20日のバスの日に、庁舎内ロビーにて路線バスPRパネルを展示し周知を図る。</li> <li>・ホームページでバスマップ沖縄・のりものNAVI・わったーバス党等の外部リンクをのせ、周知を図る。</li> </ul> <p>2. 運送予定者による取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フリー乗車券の電子化を実施(R4.2月～)</li> </ul> <p>3. 路線見直しの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路線維持を目指し関係市町村と見直しの検討を図る</li> </ul>
実施主体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係市町村&lt;読谷村・嘉手納町・沖縄市・北谷町&gt;</li> <li>・バス事業者&lt;(株)琉球バス交通&gt;</li> </ul>
定量的な効果目標	<p>上記取組により、R5年度運送収入の1%相当額(1,010,000円)の増収を目指す。</p>
実施に向けた主なスケジュール	<p>1. 路線案内強化に向けた取り組み 【沖縄市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年7月～ 上記取組内容の実施時期の検討予定</li> <li>・令和6年7月～ 随時実施予定</li> </ul> <p>2. 運送予定者による取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電子化したフリー乗車券の周知活動(ホームページ)</li> </ul>
その他特記事項	

地域公共交通確保維持事業の生産性を向上させる取組

別添

令和7年度版

路線	65番・66番 本部半島線
生産性向上への取組内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 路線案内強化に向けた取組み 【関係市町村共通】 ・関係市町村における計画的な路線バスの広報(広報誌、ホームページ) ・関係市町村ホームページでのバスロケーションシステムの周知 ・各種イベントの際の公共交通利用の啓発</li> <li>2. 運送予定者による取組み ・フリー乗車券の電子化を実施(R4.2月～)</li> <li>3. 路線見直しの検討 ・関連する自治体と見直しについて検討する。 ・名護市における公共交通計画の検討 ・名護市の協議会と連携して計画を検討</li> </ol>
実施主体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係市町村&lt;名護市・本部町・今帰仁村&gt;</li> <li>・バス事業者&lt;(株)琉球バス交通・沖縄バス(株)&gt;</li> </ul>
定量的な効果目標	上記取組により、R5年度運送収入の1%相当額(451,000円)の増収を目指す。
実施に向けた主なスケジュール	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 路線案内強化に向けた取組み 令和6年10月～ 自治体のHPや広報紙等を活用した広報活動 随 時 各種イベントの際の公共交通利用の啓発</li> <li>2. 運送予定者による取組み ・電子化したフリー乗車券の周知活動(ホームページ)</li> </ol>
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌発行部数 今帰仁村 約3,600部</li> </ul>



地域公共交通確保維持事業の生産性を向上させる取組

別紙

令和7年度版

路線	67番 辺土名線
生産性向上への取組内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 路線案内強化に向けた取組み 【関係市町村共通】 ・関係自治体における計画的な路線バスの広報(広報誌、ホームページ) ・関係市町村ホームページでのバスロケーションシステムの周知</li> <li>2. 運送予定者による取組み ・フリー乗車券の電子化を実施(R4.2月～)</li> <li>3. 路線見直しの検討 ・名護市の協議会と連携して計画を検討</li> </ol>
実施主体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係市町村&lt;名護市・大宜味村・国頭村&gt;</li> <li>・バス事業者&lt;(株)琉球バス交通・沖縄バス(株)&gt;</li> </ul>
定量的な効果目標	<p>上記取組により、R5年度運送収入の1%相当額(382,000円)の増収を目指す。</p>
実施に向けた主なスケジュール	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 路線案内強化に向けた取組み ・自治体のホームページや広報誌を活用した広報活動</li> <li>2. 運送予定者による取組み ・電子化したフリー乗車券の周知活動(ホームページ)</li> </ol>
その他特記事項	